

苫東環境コモンズの
活動をまとめて報告

haskap

NEWS LETTER

～コモンズの現地から発信する～

勇払原野のSPIRIT

コモンズの視線

謹んで新年のお慶びを申し上げます。とともに、昨年夏以来の発行となりますニュースレター13号をお届けします。約5か月の活動は下記ホームページの「雑木林だより」などに毎週 web 記事として発信しているものの、すべての方々を対象にして確実に、となるとやはり媒体は紙ベースが最有力であり、つい、発刊・発送に間が空いてしまいます。でも、当NPOの地域活動はこのニュースレターでご紹介しますように、地道にコンスタントに休みなく続いています。特に26年は地域の方々とも、より緊密な一歩を踏み出せたような一年でした。ハスカップのフォーラムや市民大学などでコンタクトをとれた結果かと思ひますし、これも会員の皆様のご支援のおかげと感謝申し上げる次第です。(事務局：草苺) ホームページ <http://homepage3.nifty.com/hayashi-kokoro/> 雑木林&庭づくり研究室

TOPIC 1

キノコが未曾有の豊作だった26年秋



林を手入れすると見えてくる変化は風景だけではなく、「キノコ」だとはよく言われます。事実、慣れた方は手入れされた林を探して歩くと言われるほど。26年秋は大島山林がちょうどそんな年でした。

折も折、新しい林道づくりのためのGPS測量や刈り払いを進めているさなかで、行く手にボリボリやチャメツムタケ、ヒラタケなどが現れ、大げさな表現をすれば「仕事にならない」状態でした。スタッフは思いがけない収穫に喜びながら、みんなで山分けすることもしばしばでした。これも山仕事のちょっとしたごほうびと言えるでしょう。(写真は9/27のボリボリ)

TOPIC 2

径づくりのあとにサイン設置

雑木林の除間伐の目的を十分に果たすためには、抜き切りした樹木で薪などに利用できるものは現場から運び出すという手間が必要になりますが、運び出すためには道が欠かせません。しかし、苫東の雑木林にはほとんど道がありません。ブルドーザーでどこでも移動する方法は林床が荒れてしまうため、これはわたしたちの望む方向ではありません。

ではどうするか。当NPOでは除間伐をするゾーンで作業が進む前後に、あらかじめ歩きやすいルートを作り払い機で刈込んで立派な「道」ではなく手作りの「径」を作ってきました。ルートはできるだけ樹木を避け、どうしても支障になる樹木はできるだけ地際から切ってあとはできるだけみんなで歩いて「径を育てて」行きます。散歩など歩いてもらうことで雑草の発生は確実に抑えられるのです。

ところが思わぬ難題が発生しました。径が増えたため、迷路のようになり位置確認が難しくなってきたのです。メンバーですら現在位置がわからないなら、慣れない人は大変です。そこですかさず作ることにしたのがサイン。「広場」「ドロノキ」「池」「五差路」など、シンボルとなる場所名を入れたシンプルな看板です。これとマップを用意すれば散策の不安は解消されるはず。設置したのはざっと15か所。まずは、歩いてみてほしいところです。径の維持管理にも寄与します。



TOPIC 3

第5回総会をケアセンターで開催

一昨年からNPO総会を苫小牧市静川の平木沼緑地内にある雑木林ケアセンターで開催していますが、昨年10月25日はその5回目の総会を行いました。原口代表理事を始め14名が参加し、議事について意見交換したあと焚火を囲んで昼食の懇親会。毎年10月25日前後はケアセンター周辺の紅葉のピークで、この日も穏やかな秋を満喫しました。



TOPIC 4

平木沼緑地の管理方針受託調査



25年度のツタモリ山林の管理方針調査に続いて26年度は平木沼緑地の調査を(株)苫東から当NPOが受託しました。対象面積は300haで、落葉前の10月15日、北大大学院森林科学研究科の矢島崇教授を現地に案内した後、11月10日から29日まで、当NPOの孫田理事と事務局の草苺(それぞれ建設環境と環境部門の技術士)が5日間にわたり200余りの全林小班を踏査しました。後半の一日は帯状区調査にoyama会員と札幌のコンサルの方が応援にきて雪が降る前に無事終了しました。27年2月に苫東の緑地検討委員会で結果を発表する予定です。

TOPIC 5

「北方林業」誌に「コモンズ林業」を提言

約60年の歴史を持つ北海道の林業専門誌に、事務局草苺が『人口減少時代に備える身近な林の小規模管理～コモンズ概念で見直す「町内林」の自前林業～』を投稿しました。26年1月に発刊した『コモンズ 地域の再生と創造』と、当NPOが実践してきた町内林のような山林の保育の実践経過を踏まえ「コモンズ林業」とネーミングしたうえで、やればできることをデータを交えて提言しました。

これは、市民に最も身近な民有林は、「森はみんなのもの」という見方や社会的共通資本という考えから、心ある市民がスキルを磨いてチャレンジすることを提案したものです。地方創生が志向される今日、森林組合などに任せない「自伐型林業」の提言も相まって一つの取り組み方法として反響が寄せられています。

26年7月末からの活動報告

各行事末尾の数字は参加者数

- 7/26 sat 大島山林(広場のアクセス)の刈り払い 1
- 8/02 sat 植生復元モデル、小屋周辺の刈り払い(フットパス2回目) 4
- 8/09 & 16 夏休みの休業(育林コンペゾーンで笹刈りに励む人2名、小屋掃除1組、ブチ観光少なくとも1組)
- 8/23 sat 大島、小屋各々のフットパスの分担修復管理 6
- 8/30 sat 運営委員会(午後1:30～秋以降の予定と総会に向けて) 5
- 9/6 sat 小屋周辺の動植物観察、看板製作、スドキ移植作戦 5
- 9/13 sat 小屋周辺の動植物観察、危険枝の撤去、柏原と遠浅のフットパスのサイン補修 4
- 9/17 wed 理事会 4
- 9/20 sat 大島山林の伐採エリアと新ルート確定、薪小屋周辺整理 5
- 9/27 sat 大島山林のフットパス開設2日目&刈り払い、間伐エリアの踏査 6
- 10/4 sat 追加の新ルート開設&運搬ルートのテーピング@大島山林 4

- 10/11 sat 育林コンペ作業開始①+大島サインづくり@小屋 →苫東ウッドーズの安全祈願懇親会 7
- 10/15 千歳病院で修景作業挨拶 2 北大矢島教授と調査前下見 2
- 10/18 sat 育林コンペ作業②(午後、搬出ルート下見+大島サイン設置) 5
- 10/19 sun 千歳病院修景の設計と企画 1
- 10/25 sat NPO総会@雑木林ケアセンター 14
- 11/1 sat 育林コンペ
- 11/8 sat チェンソースキルアップ研修@小屋と育林コンペゾーン 9
- 11/9 sun つたもり山林沿道修景モデル整備作業
- 11/10,11,13 平木沼緑地の管理方針策定調査(草苺、孫田)計 6
- 11/15 sat 合同の池周辺整備(遠浅町内会、苫東ウ) 15
- 11/20 thu 平木沼緑地の管理方針策定調査4日目 4
- 11/22 sat 大島山林の前進基地づくり+(自由)育林コンペ(参加者不明)
- 11/24 mon T病院修景作業①
- 11/29 sat 前進キャンプ作り & 平木沼緑地調査⑤ & 保安林のカラマツ 6
- 11/30 sun 千歳病院修景作業②
- 12/06 sat 保安林カラマツ除伐@静岡 & 前進キャンプ & 選木作業 5 千歳病院修景作業③
- 12/13 sat 山の神参拝 & 直会・忘年会 10
- 12/15 mon 千歳病院修景作業④
- 12/19 sat 千歳病院修景作業⑤
- 12/20 sat 大島山林の間伐、開始① 2 千歳病院修景作業⑥ 3
- 12/21 sun 千歳病院修景作業⑦
- 12/23 tue 千歳病院修景作業⑧ 12/24 wed 同⑨
- 12/27 sat 大島山林の間伐② 7 千歳病院構内林地支障木片づけ 2

編集後記

////////////////////

■育林コンペが着手3年目で火が着きました。ほかの保全作業等で多忙だったせいで6ブロックとも動きが鈍かったのが、2、3か所で笹の刈り払いなどが少しずつ進行して手を付けねば、というプレッシャーになった可能性あり。11/8には新人富永夫妻をメインにチェンソーのスキルアップ研修を実施しました。

■昨年5月のコモンズフォーラムで、後見人のいないハスカップを市民サイドで取り上げ連携する「ハスカップ・イニシアチブ」について触れましたが、その一つだった「北海道遺産」指定申請の可能性はなくなったことを受けて、『ハスカップとわたし』(仮称)のエッセーやレポート集の発刊企画書を作り、水面下で関係者に打診しています。道内のある有力紙から「興味深い企画」だとして支援の意思表示があり、また別の全国紙はハスカップの地域保全について全般的に取材がありました。流れに任せて動くことにします。

■植苗病院での雑木林保育と1.7kmに及ぶフットパスづくりが評価されて、千歳市にある資生会千歳病院の構内緑地の修景を頼られました。手堅い仕事量が見込まれたために今回はボランティアではなく有償してもらい、会員のabeプロに専門的に関わってもらいました。また、つたもり山林では、昨年調査の延長で沿道の修景モデルを創り(草苺)、これを見本に約1kmの修景作業が展開されました。いずれも仕上がりは見ものです。ぜひ一度ご覧ください。コモンズ林業に拍車がかかります。(草苺)

お問い合わせ

NPO法人苫東環境コモンズ 事務局

草苺 kt:884-556@nifty.com

携帯 090-6999-2765